

## 第2回全日本ユース（U-18）フットサル大会滋賀県大会実施要項

### 1. 名称

第2回全日本ユース（U-18）フットサル大会 滋賀県大会

### 2. 主催

（公社）滋賀県サッカー協会 フットサル委員会

### 3. 主管

（公社）滋賀県サッカー協会 フットサル委員会

（公社）滋賀県サッカー協会 2種委員会

### 4. 期日

2015年6月7日（日）9時から

### 5. 会場

JOY FUTSAL PLAZA（東近江市東近江市五個荘日吉町1081）

（JR琵琶湖線 能登川駅 より 徒歩約20分）

### 6. 参加資格

#### （1）フットサルチームの場合

①2015年度公益財団法人日本サッカー協会に「フットサル2種」または「フットサル3種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。各府県協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。

②前項のチームに所属する1997年4月2日以降、2003年4月1日以前に生まれた選手であること。男女の性別は問わない

③1チームあたり3名までの外国籍選手の登録を認める。

ただし、当該外国籍選手は、IFTC（国際フットサル移籍証明書）により移籍が完了し出入国管理および難民認定法に定める在留資格を取得しているものとする。

なお、外国籍選手はピッチ上に2名を超えて同時にプレーをすることはできない。

#### （2）サッカーチームの場合

①2015年度公益財団法人日本サッカー協会に「2種」、「3種」または、「女子」の種別で加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。各府県協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。

②前項のチームに所属する1997年4月2日以降、2003年4月1日以前に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。

③1チームあたり3名までの外国籍選手の登録を認める。

ただし、当該外国籍選手は、IFTC（国際フットサル移籍証明書）により移籍が完了し出入国管理および難民認定法に定める在留資格を取得しているものとする。

なお、外国籍選手はピッチ上に2名を超えて同時にプレーをすることはできない。

（3）各府県大会と通して、選手は、他のチームで参加していないこと。

所属するチームが複数のチームで参加する場合、またはサッカーチームとフットサルチームの両方に所属し、両方のチームが参加する場合を含む。

- (4) 引率者は当該チームを指導掌握し、責任を負うことのできる者であること。
- (5) 各チームの登録選手は、公益財団法人日本サッカー協会発行のフットサル選手証または、サッカー選手証（写真を貼付したもの）を試合会場に持参すること。  
不携帯の場合は、当該試合への出場を認めないことがある。

#### 9. 参加チームとその数

参加申し込み：「第2回U-18フットサル大会 2015 滋賀県予選大会  
参加申込書」を、（公社）滋賀県サッカー協会事務所に  
5月21日（木）迄に送付すること。（FAX可）

郵送・FAX

〒524-0212

滋賀県守山市服部町2439 野洲川歴史公園サッカー場内

公益社団法人 滋賀県サッカー協会

TEL 077-585-0982

FAX 077-585-0983

参加チームは最大16チームとする。

#### 10. 競技形式

- ① 試合形式は、参加チーム数によって決定する。なお、以下にリーグ戦方式の勝ち上がりについて示しておく。ただし、リーグ戦方式で行うか、トーナメント方式で行うかは、申し込み締切日にて、フットサル委員会にて決定し、参加チームに連絡する。
- ② 勝点は、勝ち3、引分け1、負け0とする。ただし、グループリーグの勝点合計が同じ場合は、以下の順序により順位を決定する。

- (1) 当該チーム間の対戦成績
- (2) 当該チーム間の得失点差
- (3) 当該チーム間の総得点数
- (4) グループ内での総得失点差
- (5) グループ内での総得点数
- (6) 下記に基づく警告、退場のポイントがより少ないチーム

- |                         |       |
|-------------------------|-------|
| 1) イエローカード1枚            | 1ポイント |
| 2) イエローカード2枚によるレッドカード1枚 | 3ポイント |
| 3) レッドカード1枚             | 3ポイント |
| 4) イエローカード1枚に続くレッドカード1枚 | 4ポイント |

- (7) 抽選

※「当該チーム」とは、グループ内で勝点合計が並んだチームのことである。

#### 11. 競技会規定

大会実施年度の公益財団法人日本サッカー協会フットサル競技規則による。ただし、以下の項目については、本大会の規定を定める。

- ① ピッチサイズ：原則として 40m×20m
- ② 使用球：フットサル用ボール
- ③ 競技者の数

- (1) 交代要員の数：7名以内
- (2) ベンチに入ることができる人数：10名以内（交代要員7名以内、役員3名以内）

#### ④競技者の用具

- (1) シューズ：靴底は接地面が紺色もしくは白色のフットサル用シューズのみ——使用可能とする。（ベンチ入りの役員も同様とする。）——フットサルシューズとするが、会場が人工芝なので、トレーニングシューズの着用を認める。ただし、サッカースパイクシューズでの参加は、認めない。
- (2) すね当て：着用のこと

#### ⑤試合時間（変更することがある。）

- (1) 24分間（前後半各12分間）のランニングタイム
  - (2) インターバル：5分間、
- ⑥本大会期間中に警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。
  - ⑦本大会において退場を命じられた選手は、自動的に次の1試合に出場できない。
  - ⑧その他、本大会の懲戒罰に関する事項については、本大会の規律委員会が決定する。

### 12. ユニフォーム

- ①ユニフォーム（シャツ、ショーツ、ストッキング）は正のほかに副として正と色彩が異なり判別しやすいユニフォーム（計4枚）を参加申込書に記載し、各試合に必ず携行すること（フィールドプレーヤー、ゴールキーパーとも）。
- ②フィールド競技者が、ゴールキーパーと入れ替わる場合、競技者が着用するゴールキーパーのジャージには、その競技者自身の背番号をつける。
- ③チームのユニフォームうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものでなければならない
- ④シャツの前面、背面に大会登録票に登録した選手番号を付けること。  
ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。
- ⑤選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。必ず本大会登録票に記載された選手固有の番号を付けること。  
FPは1番を付けることは出来ない。
- ⑥ユニフォームの色、選手番号の参加申込締切日以降の変更は認めない。
- ⑦ユニフォームへの広告表示については、本協会「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。
- ⑧その他の事項については公益財団法人日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に則る。

### 14. 参加料

1チーム 2,000円（当日、徴収する。）

### 15. 表彰

上位チームには、表彰状を授与する。

勝利チームは、第2回全日本ユース（U-18）フットサル大会関西大会出場権が与えられる。  
2015年7月11日（土）京都西宇治体育館

#### 16. 組合せ

組み合わせ抽選については、当日開会式前に抽選を行う。

#### 17. 傷害補償

不慮の事故に備え、各チーム必ずチームの責任において傷害保険に加入すること。

#### 18. その他

①各試合の15分前には、メンバー表を本部に提出し、次の両チームは、ピッチ脇に集まっておくこと。マッチコーディネーションミーティングは、原則行わないので、両チームでユニフォームの色を話し合っておくこと。

②各チームは大会役員および関係者の指示に必ず従うこと。